

モデル建物法入力支援ツール 変更点 ( Ver. 2.5.1 → Ver. 2.5.2 )

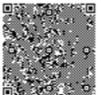
以下の変更を行いました。計算結果に影響はありません。

1) 様式再出力時に生成される PDF の印字に関する不具合を解消。

- モデル建物法複数用途集計ツールを利用して様式出力 (PDF 生成) をした場合において、この様式 (図 1) に記されている XML-ID と復元コードを入力して様式再出力 (図 2) をすると、「建物全体の床面積」に不適切な値 (元の様式に記されている床面積の 2 倍) が印字される不具合がみつかりました。また、QR コード内に保存されている「建築物全体の設計一次エネルギー消費量」も不適切な値となっていました。BEI については、問題なく適切な値が印字されています。
- この不具合は、2017 年 10 月から生じていました。様式再出力をする前の、オリジナルの様式 (図 1) については適切な値が記載されています。また、1 つの用途しかない場合 (複数用途集計をしない場合) については、様式再出力時においても問題は生じていません。

モデル建物法複数用途集計ツール(平成28年省エネ基準用)による計算結果

1. 計算結果

建築物の名称	サンプル建物(学校)+サンプル建物(事務所)	XML ID/再出力コード	
地域区分	6	fd221671-65db-4753	
モデル建物	大学モデル+事務所モデル	FSG#-ONMZ-RLQT-BLBV	
既存部分の床面積	-		
増改築部分の床面積	-		
	計算対象床面積[m <sup>2</sup> ]	BPI <sub>m</sub>	BEI <sub>m</sub>
集計結果(計算対象部分のみ)	20001.64	0.82	0.99
集計結果(既存部分含む建築物全体)	-	-	-
	AC	V	L
	HW	EV	PV
	0.99	0.72	0.89
	1.36	2.00	あり

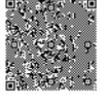
2. 内訳

モデル建物	計算対象床面積[m <sup>2</sup> ]	BPI <sub>m</sub>	BEI <sub>m</sub>	AC	V	L	HW	EV	PV
大学モデル	10000.82	0.68	1.00	0.96	0.75	0.87	1.35	2.00	あり
事務所モデル	10000.82	0.96	0.99	1.01	0.69	0.91	1.38	2.00	あり

図 1 モデル建物法複数用途集計ツールを利用して生成した PDF ファイル

モデル建物法複数用途集計ツール(平成28年省エネ基準用)による計算結果

1. 計算結果

建築物の名称	サンプル建物(学校)+サンプル建物(事務所)	XML ID/再出力コード	
地域区分	6	fd221671-65db-4753	
モデル建物	大学モデル+事務所モデル	FSG#-ONMZ-RLQT-BLBV	
既存部分の床面積	-		
増改築部分の床面積	-		
	計算対象床面積[m <sup>2</sup> ]	BPI <sub>m</sub>	BEI <sub>m</sub>
集計結果(計算対象部分のみ)	40003.28	0.82	0.99
集計結果(既存部分含む建築物全体)	-	-	-
	AC	V	L
	HW	EV	PV
	0.99	0.72	0.89
	1.36	2.00	あり

2. 内訳

モデル建物	計算対象床面積[m <sup>2</sup> ]	BPI <sub>m</sub>	BEI <sub>m</sub>	AC	V	L	HW	EV	PV
大学モデル	10000.82	0.68	1.00	0.96	0.75	0.87	1.35	2.00	あり
事務所モデル	10000.82	0.96	0.99	1.01	0.69	0.91	1.38	2.00	あり

図 2 様式再出力により生成した PDF ファイル (個人情報 は自動的に削除)